



—東地中海・北アフリカ地域ニュース—

ヨルダン経済：燃料価格の値上げ

(14日付現地各紙)

1. 11月13日、内閣は石油製品に対する補助金の削減を決定した。補助金の削減により、14日午前0時から、90オクターン・ガソリンは1リットル当たり0.7JD（ヨルダン・ディーナール）から0.8JDに、ディーゼルおよび灯油は1リットル当たり0.515JDから0.685JDに、調理用ガスシリンダーは6.5JDから10JDに値上げされる。
2. ヌスール首相は、13日夜のヨルダン・テレビにおいて、補助金の削減決定はさらなる財政負担を避けるためであると述べた。同首相はまた、新しい補助金制度により、月収800JD以下または年収1万JD以下の家庭（6名以下）は一人当たり年間70JDの現金支給を受けることとなり、同支援によって350万人～400万人が利益を受けると述べた。
3. 政府筋によると、新補助金制度により、補助金による支出は年間8億JDから、2億7,000JD～3億JDに削減される。ヌスール首相は、今年の財政赤字が30億JDに達するとし、エジプトからのガス供給が中断されて17億JDのエネルギー関連費用が発生しているため、来年には50億JDの赤字が発生する可能性があるとして述べた。同首相はまた、国内の銀行が財政赤字を補ってきたが、今後数年間の継続的な融資は困難な可能性があり、財政破綻を回避するため、各国からの支援や緊縮財政策に加え、増税および補助金削減が必要であったと述べた。
4. 13日夜、補助金削減に伴う燃料価格の値上げに対し、抗議行動がヨルダン国内各地で発生した。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 公益財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799